

竜西っ子の1学期



「1年生を迎える会・歓迎遠足」

竜北西部小学校では、4月28日（金）に「1年生を迎える会・歓迎遠足」を行いました。体育館で各学年の出し物や1年生とのレクリエーションの後、晴天の中、鏡ヶ池公園まで、元気に歩きました。1年生とも、みんなすっかり仲良くなり、とても楽しい時間を過ごすことができました。



竜北西部小学校大運動会

5月28日（日）竜北西部小学校の大運動会が行われました。「ころんでも みんなへつなごう 心のバトン」をスローガンに、暑さが続く中、子どもたちはダンスや団体競技、応援などの練習に主体的に取り組みました。運動会当日は、子どもたちが各種目に一生懸命取り組む姿がとても光りました。子どもたち一人一人が輝いた1日でした。



「ありがとう 竜北中学校の先輩たち」

竜北西部小学校と竜北中学校との連携交流を行いました。7月10日(月)から7月14日(金)にかけて、竜北中学校の生徒会役員が、竜北西部小学校正門であいさつ運動を行ってくれました。初めは下を向いて挨拶をしていた小学生も、少しずつ顔を上げて元気な挨拶をできるようになってきました。また、14日には、竜北中生徒会による6年生への訪問授業「ようこそ先輩」が行われ、中学校生活について紹介してくれました。中学生のしっかりした態度に触れて、小学生もとても刺激になったようです。夏休みには6年生の学習会に、中学生も参加して、勉強を教えてくださいました。小中連携に協力してくださった竜北中学校の先生方、小学生と交流してくれた中学生のみなさん、本当にありがとうございました。



「日本の文化に触れるいい機会になりました！」

6月23日(金)に「文化交流による子どもの育成事業」が行われました。これは文化芸術団体が巡回公演を行い、子どもたちに文化芸術を鑑賞・体験させる文化庁の事業です。今回は、若梅研能会のみなさんが来校され、狂言「痺(しびり)」と能「船弁慶」の舞台を鑑賞しました。5月に行われたワークショップで義経役に選ばれた6年生の尾崎翔くんも舞台上に登場し、立派に義経を演じました。子どもたちにとっては普段触れることのない、古くからの日本の文化を、観て、感じて、体験するとてもいい機会になりました。

